



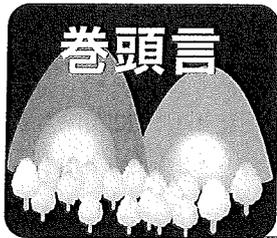
子ども樹木博士 ニュース

2018 - 12

No. 73

子ども樹木博士認定活動推進協議会

巻頭言



森林環境税に期待する



日本大学教授・子ども樹木博士認定活動推進協議会会長 井上 公基

私は、山口県の中国山地に近い里山のある農村地帯で育ちました。子どもの頃に遊び、集落で利用した共有林は、20数ヘクタールあり、植林や下刈り作業を共同で行っていました。小高い里山の頂上付近一帯は花崗岩の真砂土の禿山が広がり、子どもたちの遊び場でした。マツ材やカシ材を使用した手作りカートを禿山の斜面で運転し、秋にはアカマツの苗木を持ち帰り盆栽風に仕立てた記憶もあります。集落の行事に参加できなくなった後も共有林の供託金を支払うことが唯一故郷とのつながりになっていました。その禿山も今は常緑広葉樹が覆い、立ち入ることもできないような鬱蒼とした森へと変わりましたが、そこでの体験から多くの自然を学びました。

一方、休みになると父親と山の手入れや炭焼き体験の記憶があり、そこには本来の仕事の他に狩猟等多くの楽しみがありました。そんな経験が、今の自分の仕事に結びついています。またその山とは流域を別にする森林もありますが、境界などは一度も確認したこともなく、ほとんど分かりません。ましてやその森林の管理などしたこともない典型的な不在村者の一人です。毎年納税時期になると、何も収益の上がない森林を所有するより、どこかへ寄付できないのかしらと家内の呟きも聞こえますが、その程度の規模の森林は、どこにも引き取り手はありません。

来年度より森林環境税がスタートします。過去に手を加えた森林を途中で放棄し、その手を緩めると多様性が損なわれ、竹林化やヤブ化につながりますし、現にそうなった山を見るにつけ、集落の衰退を悲しんでいます。不在村者をはじめ多くの森林所有者にとって、行ったこともない、収益などはとても期待できない森林をこのまま放置するより、地域の森林を地域のやり手に管理を任せることに対して文句を言う者はいないと思います。森林環境譲与税による本来の森林の公益的な機能を発揮できる森林へと願うばかりです。

森林の有する地球温暖化防止や、災害防止など森林の公益的機能の発揮に向けた森林整備は元より、人材育成や担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発などそれぞれの地域の実情に合う制度の適用が期待されます。

所有者不明の個人の森林や境界未確定などの森林を半ば公有林化と捉えられる本制度をいかかがと揶揄される反面、次代を担う子どもたちへの贈り物と捉えることで不在村者の一人として納得でき、むしろそれを望んでさえいます。「子ども樹木博士」は、身近な樹木や自然へ触れることのできる森林環境教育の一つとして定着してきています。各市町村と一体となって積極的な森林環境譲与税の利活用により森林環境教育の発展が、公有林化を許せる一助になるものと思います。

【目次】

巻頭言	森林環境税に期待する	日本大学教授・子ども樹木博士認定活動推進協議会会長	井上 公基 … 1
特集Ⅰ	高尾山の樹木シリーズ(7)	森林インストラクター	藤田 富二 … 2
特集Ⅱ	観察会テンパリ日記(11)	森林インストラクター・樹木医	岩谷 美苗 … 3
事例報告	川根の森で遊ぶ	関東森林管理局静岡森林管理署森林整備官(森林ふれあい担当)	猪股 須恵 … 4
シリーズⅠ	樹木名の話(11) —サザンカが咲くころ—	森林植物研究家	埴田 宏 … 5
シリーズⅡ	東南アジアの木々たち(41) —熱帯に育つ紫式部の仲間—	自然と植物の観察会 TREECIRCLE	梅本 浩史 … 6
子ども樹木博士質問コーナー(53)		一般社団法人日本森林インストラクター協会常務理事・事務局長	寺嶋 嘉春 … 7
事務局だより			8



高尾山の樹木シリーズ (7)

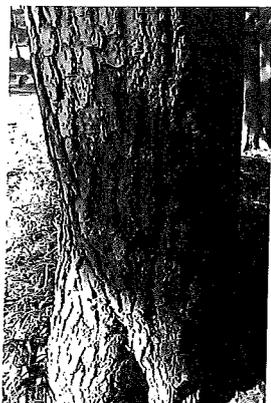


森林インストラクター 藤田 富二

○アカマツ (マツ科)

アカマツは、乾燥に強いので尾根筋によく生える。ほかの植物の生育できないような生育条件の悪いところによく生えている。樹皮は赤褐色で若木の樹皮は浅く、老木になると厚く亀甲状に裂ける。葉は2個ずつ長さ10センチメートルくらいの針状で柔らかい。この葉の形をした和菓子もある。雄花は若枝の下部に多数つき、雌花は赤紫色で若枝の先に2~3個つく。球果(以下マツボックリという。)は卵状円錐形。

マツボックリは天気のいい日は開き、種子を飛ばす。雨天になると閉じる。これを利用して水につけて閉じたマツボックリをペットボトルの中に入れて、ペットボトルの中で乾燥させる。こうするとペットボトルを逆さにしても、中からマツボックリは出てこなくなる。手品のようにして遊ぶことができる。



アカマツの樹皮



ペットボトルに入ったマツボックリ

マツボックリを利用したクラフトは色々あるが、中でもクリスマスツリーは12月になるとなぜかガゼンと目につくようになる。この時期に合わせて色んなイベントで作られるからなのだろう。工夫次第では楽しい自分だけのクリスマスツリーを作ることができる。

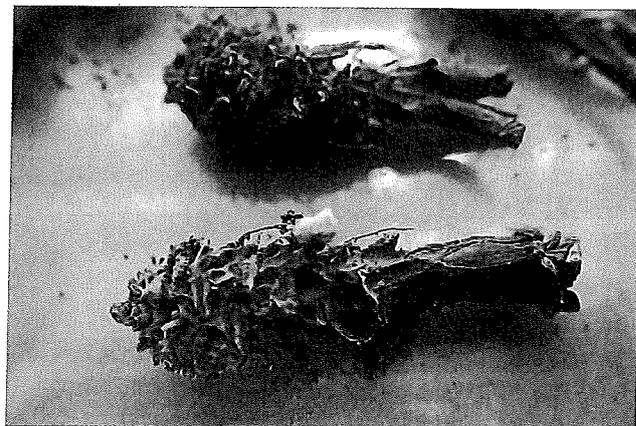
松林を歩いているとエビフライに似たものが見つかる。これを、探しながら歩いているとついつい夢中になってしまう。マツボックリの中にはタネが沢山入っ

ている。このタネを取り出すために、リスなどがかじって鱗片をはがす。この時残ったマツボックリの芯の様子がエビフライに似ているのである。

マツの木は、お正月に門松や松飾りなどに利用されており新年に歳神様が降臨する木とされて神聖視されている。



マツボックリのクリスマスツリー



エビフライのようになったマツボックリ



観察会テンパリ日記 (11)



森林インストラクター・樹木医 岩谷 美苗

昔の洗剤として使われていたムクロジを使って洗濯遊びを子ども向けにしたのですが、あらかじめムクロジの黒い種を出し、皮を小さくしておいたせいで、終わってから「え？これ実だったの？」という子がいました。たぶん子どもたちにとって、「何だかわかんないけど、ここにあった欠片を水に入れてしゃしゃかしたら泡立った」という体験にしかなっていませんでした。木の実が泡立つ不思議さを伝えたいのに、大事なことが伝わっていませんでした。時間がないから、人手がないからと下準備をしたのですが、「実を使っている」という実感がなければ意味がありません。その後は段ボールの上で実を足でつぶしてもらうことにしました。床が汚れたり、いろいろ手間は増えますが、これだけははぶいてはいけない手順だと気がきました。

考えてみたら、自然体験的なことをしているのに、大人の都合で手順をはぶき別物になっているのかもしれない。芋ほり体験も最近は地上部の葉を全部刈り取ってしまい、子どもたちは掘るだけです。葉っぱがあって、土の下にイモがつながっているという所が一番見せなければならぬ所なのですが、イモの葉っぱをまったく見ずに芋ほりすると誤解が生まれそうな気がします。農家の人にとってイモは見慣れたものなので、掘りやすい方がいいとサービスで葉を事前にとっているのかもしれない。それならば、事前に葉っぱがたくさんついて芋ができるというレクチャーが必要となるでしょう。

また、私の子の担任の先生がアゲハの幼虫を飼うとき、わざわざサンショウのトゲを切っていました。子どもたちがトゲでケガをしないようにと配慮したのです。確かに大勢の子どもたちがトゲをさし、いちいち手当をするのは面倒ですが、トゲがあることを教えることはとても大事なことだと思うのです。サンショウは動物に食べられないようにトゲがあるなど、トゲが刺さった子ほど深く実感できるでしょう。それに「トゲに気を付ける」という体験のチャンスも奪っています。至れり尽くせりもほどほどにしないと、子どもたちの大事な学びを奪うことになりかねません。学校の

先生たちはかなり忙しいので、せめて外部の私たちが、はぶいていいこと、いけないことを見極めて流れを見せるように工夫をすることが大事だと思いました。



事例 報告

川根の森で遊ぼう —子ども樹木博士チャレンジ—

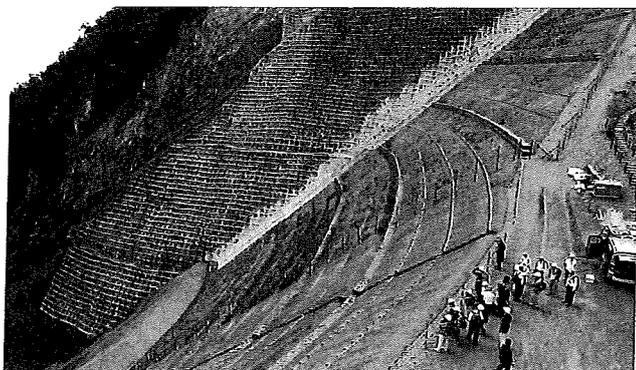


関東森林管理局静岡森林管理署森林整備官(森林ふれあい担当) 猪股 須恵

平成30年8月19日(日曜日)、「日本美しの森 お薦め国有林」に選定されている千石平風致探勝林(静岡県川根本町)において、川根本町、関東森林管理局大井川治山センターとの共催による「川根の森で遊ぼう～子ども樹木博士チャレンジ～」を開催しました。

晴天の下、6歳から15歳の子どものほか総勢22名での開催となりました。子ども樹木博士のほか治山工事現場の見学、ハイキング、ネイチャークラフトを組み合わせて森林とふれあいながら様々な体験を楽しんでいただきました。

はじめに大井川治山センターが実施しているホーキ雍の治山工事現場を見学し、工事の目的や内容について紹介しました。また、上空にドローンを飛ばし広大な工事現場の映像をモニターに映すと、子どもたちの緊張した表情が和らぎ、目を輝かせてモニターを覗き込んでいました。



治山工事箇所でのドローン実演

続いて、ホーキ雍からのハイキングです。森林インストラクターと一緒に森林の話をして登山道を歩きました。樹木の肌触りや生き物が残した多くの痕跡に子どもたちは興味を惹かれていました。

昼食をはさんでいよいよ子ども樹木博士の活動です。観察の前に、森林インストラクターから葉を見分けるコツを伝授してもらいました。観察では、ブナ、キハダ、サルナシ、オオイタヤメイゲツ、ホオノキなど20種類の樹木の枝や葉を触り、においを嗅ぐなどしながら、それぞれの特徴について学びました。観察が終わった子どもたちのメモ帳は、葉の絵や言葉がたくさん書かれていました。

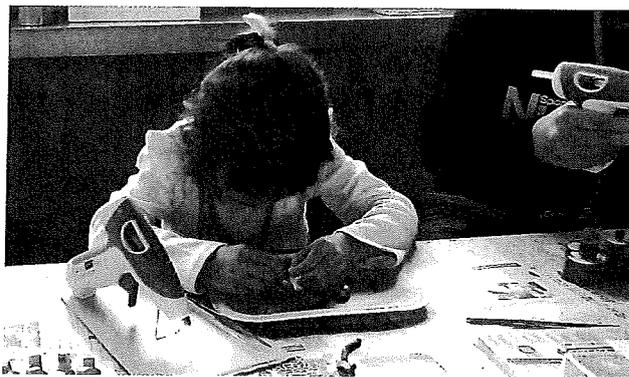
認定試験では、枝葉のほかに特徴となる花や果実、樹皮の写真を並べました。「これなんだっけ?」「この

大きい葉っぱは…」などの声が聞こえ、真剣だけれど、判別できる楽しさを感じていることが伝わってくる楽しい試験時間でした。



樹木の特徴を楽しく学ぶ子どもたち

試験の後はクラフト体験です。ドングリやまつぼっくり、木材のかけらなどの自然素材を使ってロボットやリス、お風呂など個性的で面白い作品ができました。



クラフト体験に夢中

イベントの最後に認定証の授与式を行いました。一人一人に大きな拍手が送られるなか、2段から6級までの子ども樹木博士が誕生しました。

参加した皆様からは、「いろんなことが出来て楽しかった」、「樹木の見分け方の説明がとてもくわしかった」、「(年齢にあわせて)試験の樹木数が10問以下でも良いと思った」などの意見をいただきました。今後もより多くの方に楽しんで参加していただけるような工夫をしていきたいと思ひます。

樹木名の話 (11)

—サザンカが咲くころ—



森林植物研究者 埜田 宏

サザンカは冬の花でしょうか。童謡「たきび」の歌詞は「落ち葉たき」と結び付けています。

さざんか さざんか さいたまち
たきびだ たきびだ おちばたき



野生のサザンカの花

「たきび」が発表された1941年に作詞者の巽が住んでいたのは東京都中野区なので、落ち葉は屋敷林のケヤキに間違いなく、関東地方内陸部の風物詩であったことでしょう。ところが、サザンカの自生地(山口県・四国・九州・南西諸島)では、10月頃に咲き始めるので、冬というより秋の花がしっくりきます。この背景にある幾つかの「ねじれ」をたどって見ました。

サザンカは、内陸部のシイ・カシ林の亜高木層や二次林の低木層として生育。移植に耐えて良く活着し、北海道南部まで生育可能、耐陰性、耐潮風性があり、葉が密に茂るので生垣に向いている。花は白色。葉はやブツバキより小型で長さ4cm程度、縁に細かな鋸歯があり、ヒサカキに似ているが、葉柄の毛と灰白色の樹皮で、葉柄が無毛、樹皮が褐色になるとヒサカキから区別できます。

江戸時代の「大和本草」(貝原益軒, 1709)を見ると、「茶梅(サンザカ)は山茶(ツバキ)の類で、葉も花も小さい、花は白、香が良く、山にも生育する。庭に植えるものには淡紅色や深紅があり、紅色のものを海紅とも言う」と書かれており、園芸品種が普及していたことがわかります。

一般的には「山茶花」と書き、サンザカとサザンカの二通りの発音があります。しかし、「山茶花」は本来の中国名ではありません。日本固有種のサザンカが中国に伝わって茶梅と呼ばれました。中国名の「山茶」とはツバキのことですから、これが一つ目のねじれ。

表1 サザンカとツバキの違い

	サザンカ	ツバキ
開花時期	晩秋	早春
基本花色	白	紅
花卉の形	平たく開出	椀状になる
花卉とおしべ	合着しない バラバラに散る	合着する まとめて落ちる
若枝・葉柄	有毛	無毛

関東地方でサザンカと呼ばれている紅花の植物は、ツバキとサザンカの間での性質を示す雑種のカンツバキです。花の色では「寒い季節に咲くツバキ」ですが、花が散る様子はサザンカ。そのため、タチカンツバキが「サザンカ」と呼ばれて冬の花の代表になりました。二つ目のねじれです。

通称「タチカン」は生け垣などに植えられる八重咲のカンツバキのことですが、立寒椿の略ではなく、品種名「勘次郎」を基にした「タチカンジロウ」の略とのこと、ここにも「ねじれ」、ややこしい限りです。



サザンカと呼ばれている紅い花はタチカンツバキ

シリーズⅡ

東南アジアの木々たち (41)

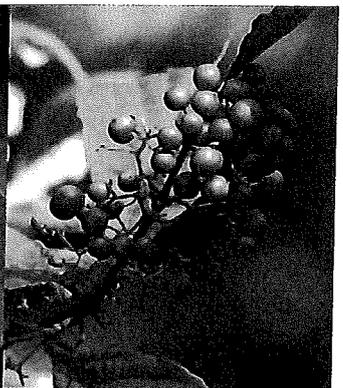
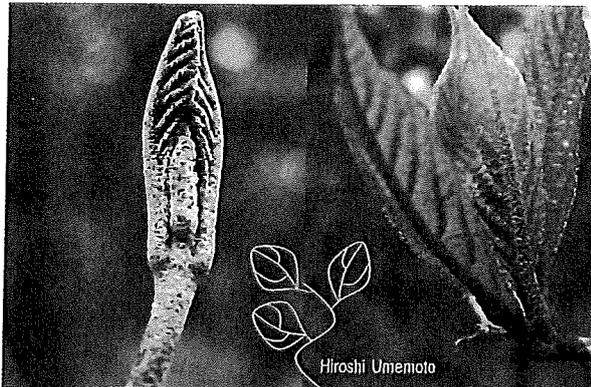
—熱帯に育つ紫式部の仲間—



自然と植物の観察会 TREECIRCLE 梅本 浩史

この夏は、記録的な猛暑の日々と、日本各地が台風や大雨、地震の被害に見舞われるという、大変な日々でしたね…。被害を受けた地域にお住まいの方々には、まだ不自由な避難所や仮設住宅で生活を続けておられ

る方々も、決して少なくありません。被災された沢山の子どもたちが、これからも自然への興味や好奇心、植物とふれ合う喜びや驚きを失わずにいてほしい、そう強く願っております…。



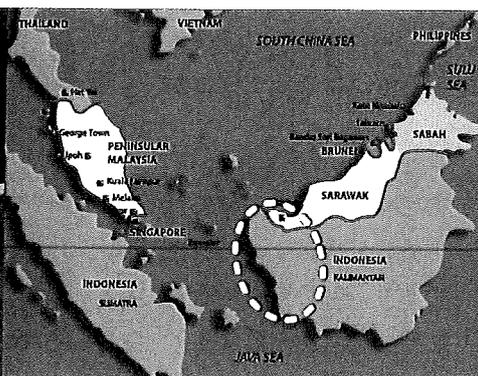
秋の休日、公園や野山で植物観察していると、綺麗な色をした鮮やかな木の実が目にとまります。赤や黄色の実を付ける木々の他、なかには、紫色の美しい実が映える紫式部（ムラサキシキブ）等も見られます。

特に紫式部は、日本の情緒ある植物に数えられ、江戸時代には、平安中期の女流作家「紫式部」の名が与えられました。



とても馴染み深い紫式部の仲間たち、実は熱帯の国々にもその近縁種が広く自生しているのです。カリマンタン島（ボルネオ島）の赤道直下に位置する西カ

リマンタン州。ここに自生する近縁種は不思議なことに、私たちの知る紫式部にそっくりな姿をしています。（^-^-）



子ども樹木博士質問コーナー(53)

一般社団法人日本森林インストラクター協会 常務理事・事務局長 寺嶋 嘉春



Q 先日、川の上流でキャンプをしたときアワブキという名前の木を教えてくださいました。この木を燃やすと泡が出てくるのでこのような名前がつけられているそうですが、本当ですか？

A 何でも疑問に思ったら試してみることは大切です。しかし、アワブキは、身近にはない木で、しかも、街では焚き火をすることもできない時代なので、たやすく試してみることはできません。

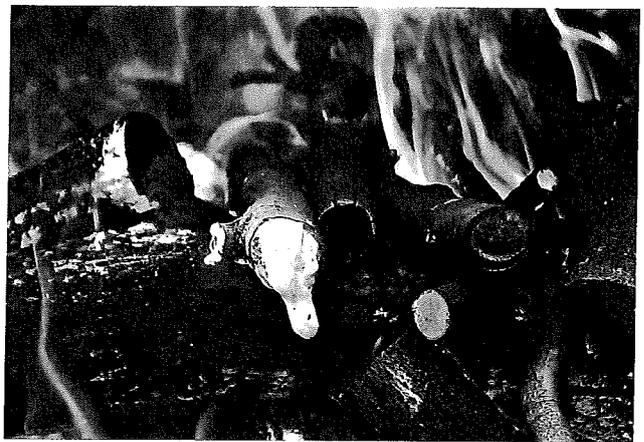
下の写真がアワブキですが、葉の側脈が平行に並ぶのが特長。秋には葉が黄色に黄葉します。



アワブキ科アワブキ

ご質問のとおり、アワブキの木を燃やすと本当に泡を出すのか、私も確かめて見たいと思っていました。私の家の庭には、20年ほど前にアワブキの種を蒔いて、育ってきたアワブキの木が一本あります。11月4日に、(一社)日本森林インストラクター協会主催の「第

3回体験!ふしぎ樹木」を東京都の檜原村のフォレストイングコテージで開催しました。この時、焚き火でいろいろな樹木を燃やしてみる機会があったので、一か月ぐらい前にアワブキの枝を切って乾燥させ、燃やしてみました。なんと、下の写真のように、切り口からブクブクと泡がでてきました!クリーミーで、白っぽい泡です。どろどろと垂れるほど、泡がでるのを見て、参加した人もみんなびっくり。



アワブキの枝の切り口から泡が出る様子

他の樹木では、こんなに泡が出ることはなく、その原因は、よく調べないと分かりませんが、アワブキは材が乾燥しにくく、道管という組織が小さく、たくさんあることが考えられます。

後日談として、山に関わりの深い人は、焚き火をしたり、薪を山からとって来たりするので、アワブキを燃やすと泡がたくさん出ることは当然のこととして知っており、珍しくとも何ともないとのことでした。

Q 今年は、街路樹の葉が枯れているのをよく見かけますが、なぜですか？

A 後樂園の駅の近くにイチョウの街路樹がありますが、黄色に色づく前に、枯れてしまっている葉が目立ちます。これは、9月末から10月にかけて日本列島に上陸した台風24号が、塩分をたく

さん含んだ強い南風を吹かせたために発生した塩害によるものです。イチョウのほかケヤキにも被害が目立ちます。電線や農作物にも大きな被害がでています。

海岸林の研究者の報告によると、過去に、海岸から100 kmも離れた内陸で、台風による塩害が確認されたことがあるとのことでした。

● ● 事務局だより ● ●

◆平成 30 年度の子ども樹木博士認定活動の実施状況 (平成 30 年 11 月 12 日現在で把握できたもの)

実施日	実施団体等	都道府県	募集人数	参加人数	摘 要	
1	30. 5. 20	森林インストラクター会 “愛”	愛知県	20	20	名城公園
2	30. 5. 27	篠山市農都整備課	兵庫県	30	20	篠山市今田町せんじゅの森 (和田寺周辺)
3	30. 6. 3	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	30	15	西大沼樹木博士認定常設コース
4	30. 6. 3	西東京市子ども樹木博士を育てる会	東京都	73	73	東京大学田無演習林
5	30. 6. 6	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	11	11	西大沼樹木博士認定常設コース
6	30. 6. 17	(公財)旭川市公園緑地協会	北海道	20	7	カムイの杜公園
7	30. 6. 17	森林インストラクター会 “愛”	愛知県	20	12	とだかわ緑地
8	30. 6. 27	NPO 法人森林遊びサポートセンター	北海道	32	32	札幌市立駒岡小学校学校林
9	30. 7. 6	標津町、北海道森林管理局根釧東部森林管理署	北海道	62	62	望が丘森林公園 (標津町立標津中学校、川北中学校)
10	30. 7. 7	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	32	32	学童クラブひのてん
11	30. 7. 22	(公財)山梨県緑化推進機構	山梨県	15	7	山梨県立武田の杜
12	30. 7. 22	森林インストラクター会 “愛”	愛知県	20	14	東山植物園
13	30. 7. 22	馬見自然塾	奈良県	20	25	奈良県営馬見丘陵公園
14	30. 7. 28	藻岩山観光運営委員会	北海道	20	2	藻岩山登山道他
15	30. 7. 28	たかつき環境市民会議里山グループ	大阪府	30	26	高槻市上の池公園
16	30. 8. 5	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあいセンター	北海道	30	5	西大沼樹木博士認定常設コース
17	30. 8. 11	(公財)山梨県緑化推進機構	山梨県	15	21	河口湖フィールドセンター
18	30. 8. 19	軽井沢レイクガーデン	長野県	20	13	軽井沢レイクガーデン
19	30. 8. 19	静岡森林管理署、関東森林管理局大井川治山センター、川根本町	静岡県	20	7	千頭山国有林
20	30. 8. 22	真庭森林組合	岡山県	17	17	勝山美しい森ビジターセンター
21	30. 8. 25	東京農工大学	東京都	60	55	東京農工大学農学部
22	30. 8. 29	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	1	1	西大沼樹木博士認定常設コース (職場体験学習)
23	30. 9. 2	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	30	14	西大沼樹木博士認定常設コース
24	30. 9. 13	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	33	33	砂坂海岸林 (江差町立北小学校)
25	30. 9. 28	NPO 法人森林遊びサポートセンター	北海道	26	26	札幌市立藤の沢小学校学校林
26	30. 10. 6	愛鷹広域公園	静岡県	15	13	愛鷹広域公園
27	30. 10. 7	子ども樹木博士千葉県立青葉の森公園実行委員会	千葉県	50	11	千葉県立青葉の森公園
28	30. 10. 28	篠山市農都整備課	兵庫県	30	20	篠山市今田町せんじゅの森 (和田寺周辺)
29	30. 11. 4	西東京市子ども樹木博士を育てる会	東京都	71	71	東京大学田無演習林
計				853	665	

(注) 1. 実施団体から事務局に報告のあったもの及び事務局が独自に把握したものである。

2. 報告等が参加者人数のみの場合は募集人数も同数として整理、募集人数のみの場合は参加人数も同数として整理している。

◆実施結果のご報告のお願い

子ども樹木博士認定活動 (親子や大人を対象としたものも含みます。) を実施しましたら、当協議会会員、非会員を問わず、実施結果のご報告をお願いします。

報告用紙は、右記の URL のホームページから Word の用紙をダウンロードできます。報告用紙がない場合は、①実施団体名、②実施年月日、③募集人数、④参加人数、⑤対象者 (小学生、親子など)、⑥実施場所を記載したメモを右記の FAX 又はメールで子ども樹木博士認定活動推進協議会までお送りください。お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。

子ども樹木博士ニュース

2018 年 12 月 1 日 No.73

子ども樹木博士認定活動推進協議会

〒 112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6階

一般社団法人全国森林レクリエーション協会内

TEL : 03-5840-7471 FAX : 03-5840-7472

E-mail : kodomohakase@shinrinreku.jp

URL : <http://www.shinrinreku.jp/kyokai/kodomokyou.html>

<http://www.shinrinreku.jp/kodomo-n/main.html>